



議会だより

せとうち

2025

5.1

第82号

議案審議 2~6
人事案件 5
代表・個人質問 7~17
視察報告 18~19
議会研修会 19

一本松展望台からの風景

小中学校の給食費 無料に

令和6年度は半年間無料にした小中学校の給食費を、令和7年度は通年無料とする予算が計上され、可決した。

問 財源は。

答 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金約9千900万円と、食のしあわせ基金から約160万円、そしてふるさと納税からの応援基金約9千600万円である。

問 給食費の内訳は。

答 給食1食あたりの単価は、幼稚園320円、小学校350円、中学校404円となっている。そのうち幼稚園については、保護者から270円を徴収し、超えた部分は市が負担する。



給食風景 (牛窓北小学校)

PC端末の更新に
約3億6千万円

令和2年度に小中学校に整備したGIGAスクール端末の更新予算が計上され、可決した。

問 詳細は。

答 子ども用端末2千910台と指導者用端末340台である。

問 更新のタイミングは。また、本市においては全て市が責任を持って更新していくのか。

答 5年間使用した後に入れ替える。保護者から負担金等を徴収する予定はない。

問 リースよりも5年ごとに買い替えるほうが得と判断したのか。

答 国の公立学校情報機器整備事業費補助金約1億1千万円が活用できるため、買取りが有利と判断した。



地域ビジネス支援センターの整備に 約7億2千万円

地域ビジネス支援センターの整備に向け、施設整備工事費等が計上され、賛成多数で可決した。

問 今後のスケジュールは。

答 現在、埋蔵文化財調査を実施しており、5月には調査が完了する。その後、建築工事を発注し、令和7、8年度で実施し、令和8年12月に完成予定である。

問 本事業は、経過や整備状況報告の※付帯決議を付して採択した経緯がある。今後変化、進展があれば、議会、委員会に、そして市民に説明をすべきではないか。

答 少しずつ内容を詰めていき、一定以上決まったことは報告をする。

※付帯決議
1. 経過や整備状況について、議会へ適宜報告すること。
2. ビジネス拠点としての機能を有するものとする。こと。
ほか

救急安心センター事業 #7119 導入に 約62万円



出典：消防庁ホームページ
(https://www.fdma.go.jp/)

令和3年度から総務省消防庁が全国で推奨しており、本市も#7119を導入する半年分の予算が計上され、可決した。

問 いつから導入するのか。

答 10月から開始する。

問 目指す効果は。

答 市民の安心・安全を保つ、救急車の利用につながる、救急医療受診の適正化という3点を目指している。

問 本市の消防署の負担は増えないのか。
答 本市の業務負担は、特

宿直業務委託に
約270万円

現在職員2人体制で、電話対応や婚姻届、死亡届等の書類の受付等をしている。令和8年1月から外部に委託する3カ月分の適切な予算が計上され、可決した。

問 受付場所の改修は必要ないのか。

答 庁舎再編事業で令和7年度に予定している西側トイレ改修工事と一緒に、宿直室を改修する。西側の玄関自動施錠や、小窓を作り、宿直室で夜間等の来庁者の対応をする。今回は、宿直業務委託だが、日直業務も業務委託するのか。

答 宿直に比べる対応案件が多く、課題が出てくる可能性がある。ので、慎重に検討する。



朝鮮通信使復元船の受け入れに 約320万円

大阪・関西万博を契機として、釜山文化財団が主体となつて実施する取り組みに参画する予算が計上され、可決した。

問 事業内容は。

答 朝鮮通信使復元船が、大阪・関西万博へ向かう際の5月9日に、給油のために立ち寄る。また、5月17日、18日に、牛窓に寄港する際、入港式や船内見学を予定している。

問 市民も巻き込んだイベントになるのか。

答 広報やホームページを通じて、広くイベントの周知を図りたい。



2千万円

小児医療に

課題である、日曜日の瀬戸内市民病院の小児科医療に対応するための予算が計上され、可決した。

事業の概要は。

新たに日曜日の小児科の診察を4月から開始する。時間は9時から17時まで。乳幼児も対応可能とする。

対応する医師は。

岡山大学から小児科の専門医が来る。



妊産婦のタクシー助成に
約120万円

妊産婦が検診などで外出する際、タクシーを利用する料金の一部を助成する予算が計上され、可決した。

詳細は。

妊娠期から出産予定日の3ヵ月後の月末まで利用できる。市内のタクシー事業者で使える1万円分のタクシーチケットを助成する。陣痛などの緊急の場合は、救急車を利用してもらいたい。

周知方法は。

市内在住の妊産婦に、個別に案内する予定である。



約2千200万円

民間こども園誘致の費用に

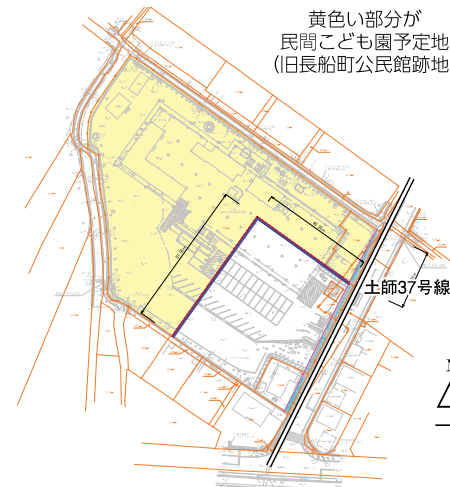
民間こども園誘致を計画している旧長船町公民館跡地の用地測量やフェンス等を設置するための予算が計上され、可決した。

詳細は。

全体面積約7千300平方メートルのうち、こども園用地の面積は約4千900平方メートルと計算している。

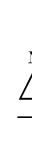
スケジュールは。

令和9年4月の開園を目指す。



黄色い部分が
民間こども園予定地
(旧長船町公民館跡地)

土師37号線



ダイバーシティ条例制定

多様性が尊重されるダイバーシティ社会の実現を目指すため、瀬戸内市ダイバーシティ社会を推進する条例が上程され、可決した。

市民への周知方法は。

パンフレットの配布や市民向けのせとうちセミナー等の機会にミニ出前講座を実施し、周知を図る。また、事業所や団体には、社員の時短勤務、産休育休の取得促進、労働環境の整備などを含んだ宣言をしてもらい、ダイバーシティ社会に関心を持ってもらえるようにしていく。

国民健康
保険税条例

約5千世帯が加入している国民健康保険税条例の改正と、国民健康保険予算が上程され、賛成多数で可決した。

市民への周知方法は。

国民健康保険税条例の改正が行われたことは、5月の広報紙やホームページで知らせる。

人事案件

人権擁護委員候補者に

三浦 一浩氏
を推薦することに同意
(任期は令和7年7月1日
～令和10年6月30日)

ダイバーシティ推進室

ダイバーシティ(Diversity)とは「多様性」を意味します。

市民一人ひとりが性別、年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、自分らしく暮らせる社会を推進するための、多様性を認める「ダイバーシティ社会」の実現を目指します。



令和7年第2回(2月)定例会 賛否の公表

議案名	議決年月日	採決結果	賛否の公表										賛成	反対
			かなえの会	日本共産党瀬戸内市議員	公明党瀬戸内市議員	創流クラブ	瀬戸内市市民の会	新風	賛成	反対	賛成	反対		
議案第15号 令和6年度瀬戸内市一般会計補正予算(第7号)に対する修正案について	R7.3.3	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	9
議案第10号 令和6年度瀬戸内市一般会計補正予算(第7号)	R7.3.3	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	5
議案第25号 瀬戸内市国民健康保険税条例の一部を改正することについて	R7.3.24	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	2
議案第26号 令和7年度瀬戸内市一般会計予算	R7.3.24	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2
議案第26号 令和7年度瀬戸内市国民健康保険特別会計予算	R7.3.24	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	2

○=賛成 ●=反対 退=退席 欠=欠席 —=議長職(議長は裁決に加わりません)

※他の議案については、全員賛成

代表質問

瀬戸内市民の会 小野田 光



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。

- 1 新年度予算について 2 インフラの老朽化対応について 3 道路整備や維持・補修について 4 沿岸部の災害対策について 5 農業・漁業振興について 6 小規模特認校について 7 防犯カメラの設置について 8 道の駅の活性化について



財政健全運営が望まれる瀬戸内市

副市長

問 新年度予算は、毎年過去最大となっている。近年毎年基金を取り崩し、変動する「ふるさと納税」に頼る現状をどう評価するのか。

答 市の下水道管老朽化対策は講じているのか。

上下水道部長

下水中に発生する硫化水素により官路施設が劣化する。その点検を計画に基づき5年に1度実施している。

また埼玉県の道路陥没事故を受け、市職員による巡視を実施し、異常は無かった。

問 要請を続けている沿岸部の災害対策の進捗は。

産業建設部長

虫明港は、県が令和7年度に基本設計を実施し、市も同時に尾副川の内外排水計画を作成する。

牛窓港は牛窓中学校付近から中浦地区における防護ラインを検討中である。

問 農業・漁業の担い手対策は講じているのか。

産業建設部長

就農予定者に準備資金や経営開始資金を交付する。

漁業者就業支援として漁業体験等を実施している。

約3億4千万円

畜産クラスター事業に



造成中の予定地(邑久町山手・北池)

市内の畜産関係機関で構成する瀬戸内市畜産クラスター協議会の取り組みを支援するための予算が計上され、可決した。

問 詳細とスケジュールは。

答 市道南北線沿いの邑久町山手から北池にまたがる約2・8ヘクタールの土地に種鶏場ができる。総事業費は約8億3千万円で、造成事業費を除く建物と種鶏施設に対する補助金である。財源は国からのため市の負担はない。4月から造成工事を行い、令和7年度中に完成予定。

有害鳥獣処理施設整備に
約2千300万円

クリーンセンターがもめに処理施設を整備するための予算が計上され、可決した。

問 導入の経緯は。詳細とスケジュールは。

答 捕獲個体のクリーンセンターへの持ち込みは、実施隊員自らが10kg以下に切断し、持ち込みすることになっている。解体作業は非常に時間と労力を要する。捕獲者の負担軽減のため、捕獲個体を解体作業なしに持ち込みできるように冷凍庫と冷凍した個体を運ぶホイールローダーを導入する。導入は、令和8年3月16日の駆除開始日には間に合わせた。



問 就農者に聞き取り調査を行ったが、地元外の人には住宅確保や農地確保に苦心している。市のサポートや情報周知をもっと図っては。

産業建設部長

官民のネットワークを構築しPRも含め支援していきたい。

問 小規模特認校を今後どのように特色ある学校に育て上げていくのか。

教育長

国立教育政策研究所の研究官に指導頂いている。

魅力的な特色作りの研究を進め、制度周知を図る。

問 地域の活性化に繋がる政策を取り入れるべきだ。

市長

前向きに考えていく。

問 現在の盛況継続のため、再整備構想を見直す。

市長

問 昨年秋季から市内で多発した侵入盗に対応するため防犯カメラの設置を提案していたが、対策は。

総務部長

令和7年度から防犯強化のため推進する。

※小規模特認校とは

小規模校の良さを生かした教育活動を行う学校。一定の条件下で通学学区外からの入学を認める制度。



代 表 質 問

公明党瀬戸内市議団 河 本 裕 志



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。

- 1 少子高齢化・人口減少対策について
- 2 教育行政について



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。

代 表 質 問

創流クラブ 竹 原 幹



- 1 市長の政治姿勢について
- 2 町内会の活性化策について
- 3 職員の健康管理について
- 4 計画とその実行性について

市 長

問 現市長の任期は7月18日まで。令和7年度当初予算は、新規事業を除いたような骨格予算を考えたのか。

今回の予算編成は、財政調整基金の取崩し等を行っている。期待される肉付け予算を残すことができない財政状況である。新たな市長が誕生した時には、稼ぐか、何かを減らすか、取捨選択を行いながら、新たな財源を生み出してくれることを期待している。

総務部長

問 町内会は災害時等の重要性は叫ばれても、行政の立ち位置が見えない。町内会への加入率は減少していると考えが状況は。

加入の状況は正確には把握していないが、

議案審議

人事案件

代表・個人質問

視察報告

議会研修会

問 行政委員制度は、市と自治会との事務連絡に当たる目的で作られたものである。市としては、事務連絡員である行政委員を出してもらい、制度が維持できればそれでよしとしているように見える。



令和6年、自主防災訓練（長船町八日市）

全世帯数に対する広報紙の配布世帯数の割合は約79.2%である。

令和6年度から、行政委員の身分を非常勤の特別職公務員から私人とし、報酬から報酬費に変更したが、個人の通帳に振り込まれる形態は変わらず、問題



川掃除の様子（長船町八日市）

は残っている。市内には、345の地縁による団体（自治会、町内会、区長会、部落会、字会）があり、そこには必ず、会長、副会長、会計、監査等の役員がいて、会則をつくり会費を集め、様々な事業を行っている。

問題は、町内会長と行政委員がほとんど同一人であること。そして、行政委員制度の任期2年を採用し、公平平等にということから輪番制を作り出したことである。

問 行政委員等を私人に変えたため、その活動に対して保険に加入しているが何人分か、また総額は。

総務部長

令和6年度予算で、1563人分、約40万円である。

問 長船駅前整備の短期計画は終了したが、中長期計画のバリアフリー化は、国、県、JR等との交渉から始まる。総合政策部に戻し、事業を進めるべきでは。

難波副市長

状況が著しく悪い中、何とか解決する方法を模索している。駅舎の利用は、総合政策部で活用を検討していた。今後は産業建設部に都市計画部門が移行するので調整していきたい。

問 人口減少の要因として、人口規模、構成人口の減少と超高齢社会の深刻化があり、合計特殊出生率も1.30と県内で4番目の低さである。

人口を増やすためにも男女の出会いや結婚が進む環境づくりも大切と思うが、どのような施策を考えているのか。

子ども・健康部長

人口減少の要因の一つとして未婚率が高いことが挙げられるため、

問 若いカップルに瀬戸内市へ移住してもらうための施策は。

子ども・健康部長

新生活に必要な住宅取得費や家賃等の住居費、引越し費用を補助する結婚新生活支援事業補助金を交付している。

問 すくすくチャイルドサポート事業は、3千円/月のすばらしい事業だ。物価高騰で、市民から5千円/月にならないかと相談されたが、どうか。

子ども・健康部長

様々な子育て施策を実施しているが、全てのサービスをどうやって持続していけるのか研究する。

6月9日（月）
結婚受付開始！

瀬戸内市にお住まいの
39歳以下の新婚世帯の方へ

瀬戸内市結婚
新生活支援事業

住居費補助が
受けられます！

夫婦ともに
29歳以下
最大60万円

夫婦ともに
39歳以下
最大30万円

対象費用は
こちら！

※結婚前または結婚中に
婚姻費用を支出した世帯に
限ります。

先着順
受付終了

住宅
購入費用

住宅
リフォーム
費用

住宅
賃借費用

新居への
引越し費用

【申請・お問合せ先】 子ども・健康部 子ども健康課子ども政策係
〒707-6292 瀬戸内市赤松久保町300番地 TEL: 0869-24-0175（平日9時～17時）
※申請に必ずご参加ください！ 詳しくは資料をお借りにください。

結婚新生活支援事業補助金

問 きょうだいで行く園が違ったり、行きたい園に入れないと市民から相談があった。

子ども・健康部長

別々の園に通う方については、負担がかかっていることを十分に認識している。

保育園・子ども園の誘致により、受入れ園児数を増やすことで課題解決を目指してきたが、転入等による影響から追いついていない現状がある。

問 こども園の誘致まで時間がかかるが、それまでの対応は。

子ども・健康部長

園により事情が異なったり基準もあるが、できるだけの対応をしていく。

問 子どもが減っていくことへの学校の将来をどう考えているのか。

教育長

少子化問題は、避けては通れないと思っている。

児童・生徒の減少に伴う学校教育の環境の変化や地域に開かれた学校施設としての活用を含めて検討をする必要がある。



代表質問

かなえの会 秦井 誠司



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。

- 1 人口減少問題について
- 2 積極財政の考えについて
- 3 公有地の活用について

人口減少や少子化対策に取り組んでも結果が出るのが先のことです。しばらくは厳しい状況が続くと思われる。誰にとっても瀬戸内市が暮らしやすく、子どもを育てやすく、結婚新生活が過ごしやすいまちづくりを精いつ

三浦副市長

問 人口減少問題をどのように捉えているのか。

本市は高齢化や若者の転出、低い出生率が課題だ。企業誘致、郷土愛の醸成、移住支援、子育て支援、教育環境の充実など多面的な施策を実施している。

総合政策部長

問 日本の人口は今後減少し、多くの課題が生じると言われている。本市における人口減少に対する課題と取組は。

ばいやっていく。その結果として、若い世代の方々が仕事に就くことができ、安心して暮らせ、やがては経済的に循環していき、全体が好循環すると考える。

難波副市長

国内の状況が人口減少している中、他の自治体と人を取り合っても、抜本的な解決にならないと考える。

そこで、関係人口を増やし、稼げる自治体として長く継続していただける自治体になることが、魅力を発展させ続ける本市を選んでもらえるようになるのではないかと。

また、今後は企業誘致を大きくとらえ、今後進めていく都市計画の中に加味していくことが人口減少の克服に向けた政策になると考える。

市長

人口減少は止まらない、という観点の上で住環境を整備していくために様々な施策を打ち、また子育て支援策等もしっかりと考えることが大事である。

出生率の向上、人口減少対策もさることながら、それと同時に居住環境を高めていくことも大切だ。

それと併せて大事なことは多文化共生である。いろいろなバックグラウンドを持つ人たちがこの恵まれた地域で暮らし続けていけるような社会をどうつくっていくのかという時代がやってきている。

このことを私たちは受け入れながらまちづくりを考えていくべきだと考える。

市長

問 本市をより活性化するために、民間協業が大切である。投資的な事業に対する考えは。

民間活力を生かすため、行政には事業の収益性の判断や審査する能力などが、今まで以上に求められている。



みんなが輝ける瀬戸内市に



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。

代表質問

新風 廣田 均



- 1 令和7年度一般会計予算について
- 2 安心安全対策について
- 3 都市計画について

夜間の宿直業務を外部に委託する。公用車4台をハイブリット車などに更新する。

三浦副市長

ダイバーシティ社会を推進する条例案が可決されれば、条例の周知と取組を進める。

総務部長

全国の自治体の住民基本台帳、税などのシステムを令和7年度末までに整備する。

難波副市長

令和7年度一般会計予算等の主な事業は。

令和7年度から11年度まで地域管理のLED防犯灯へ更新を支援する。牛窓地区の避難所5施設に手順書、ファーストミッションボックスを整備する。

総合政策部長

第3次市総合計画後期計画や地方版の総合戦略を策定する。市営バスやタクシー活用助成などを継続する。

環境部長

公共施設のLED化、高効率空調設備の設置、玉津、雲掛地区などに太陽光発電設備等を設置する。

福祉部長

発達障害を持つ方への地域支援体制の充実を図り、福祉の増進に努める。

総務部参与

妊娠婦にタクシーチケット1万円分を助成する。

産業建設部長

市営住宅邑久地域3団地の建て替えを実施する。

消防長

消防庁舎の非常用電源として受発電設備の更新と新たな救助工作車を導入する。

病院事業部長

岡山大学と連携し小児科の設置、オンライン診療、難聴外来診療を実施する。

教育次長

小中学校生徒、先生のパソコンを更新する。幼稚園、小・中学校での食物アレルギー対策として卵と乳の2品目を除去した給食の提供を始める。

学校から報告された危険箇所を警察や道路管理者、学校とで合同点検を実施し、必要な措置を講じている。

学童、高齢者等市民の安全対策は。

総務部参与

自転車のヘルメット着用推進の啓発を行う。高齢者学級でLEDライトと夜光たすきを配布する。

教育次長

学校から報告された危険箇所を警察や道路管理者、学校とで合同点検を実施し、必要な措置を講じている。



市長

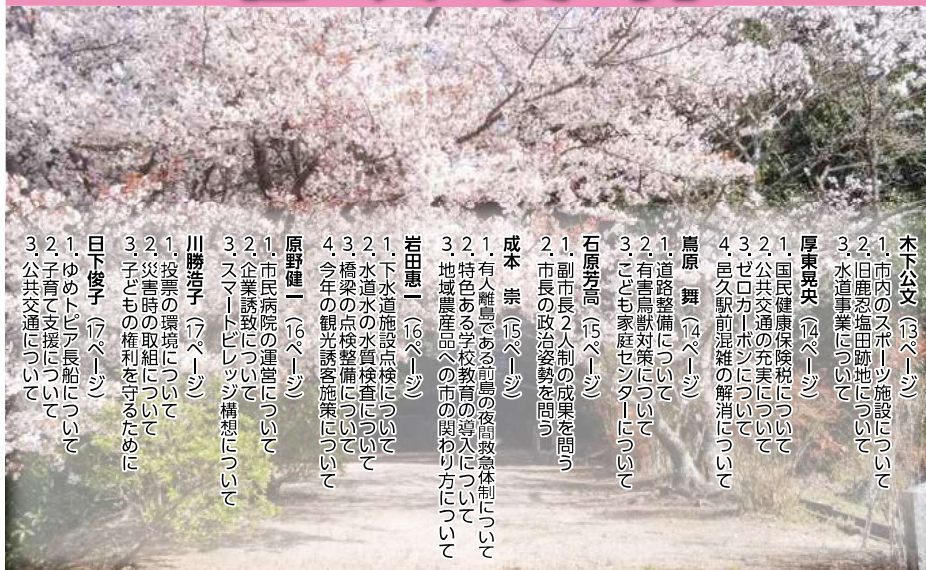
問 都市計画マスタープランの進捗状況は。

年度末を目標に都市計画・マスタープラン案を取りまとめるが、マスタープランができているうちに農地が宅地に変わるとか、大きな道路ができたり、橋ができる話にはならない。都市計画の導入時期は、現時点でははっきりしていない。時間がかかるものと認識したかった。



春の交通安全県民運動中のヘルメット着用啓発活動(長船中学校)

個人質問



写真：満開の桜（長船町磯上・多賀神社）



個人質問の映像を
録画放映でご覧に
なれます。

木下 公文

問 牛窓体育館を解体後どう利用するのか

答 渡り廊下にし、残りを駐車場にする



アンケートの回答によ
ると解体を希望する
団体が3団体だった。
耐震診断をした結果、
基準を満たしていないこ

教育次長

問 邑久や長船の施設は
改修していく方針で
進んでいくのに対し、牛
窓の施設は解体というこ
とについて納得できない。
体育館を残して欲しいと
いう声はなかったのか。

問 牛窓体育館の解体に
ついて、どのように
地元で説明してきたの
か。解体後の跡地利用計
画はどう考えているのか。

教育次長

アンケート調査、スポ
ーツ推進審議会での意見
聴取を行った。今後、牛
窓中学校の校舎から中学
校体育館へ繋がる渡り廊
下を設置し、残りのス
ペースは駐車場として整
備する計画としている。



解体予定の牛窓体育館

とがわかり、改修に相当
な費用がかかるため、解
体する方針とした。

問 旧鹿忍塩田跡地につ
いて、これまで平行
線の議論が続いている。
このまま続けばさらに水
質が悪化して悪臭、虫の
発生が増え、より近隣住
民の生活に悪影響を及ぼ
すと懸念している。地権
者と市だけでなく、県や
国とも連携して土地の有
効活用を検討し、問題解
決に取り組んではどうか。

環境部長

良い案を検討していく。



代表質問の映像を
録画放映でご覧に
なれます。

代表質問

日本共産党瀬戸内市議員 島津幸枝



- 1 学校給食について
- 2 交通弱者への移動支援について
- 3 公園について
- 4 夏の猛暑対策について
- 5 地域ビジネス支援センターについて

教育次長

問 国において、無償化
が議論されている。
国からの交付金次第
では、全額無料も可能
性としてはあると考え
ている。

教育次長

問 野菜の種類、数量、
時期を関係者へ提示し、
生産者が計画的に作付
できるよう協議を行う
とともに、給食食材の
生産者を増やす取組を
進めている。

問 学校給食無償化に
ついて、令和7年
度は無料、令和8年度
以降は半額助成という
方針が示されたが、財
源を確保し、令和8年
度以降も全額無料を求
める。

産業建設部長

問 令和6年度（1月現
在）は地産地消率（重
量）は24・4％。30％
を目標に地産地消を推
奨していく。

問 交通不便地域の方
へのタクシー活用
事業について、バス停
までのタクシー利用は
使にくいという声を
聞く。改善を求める。

総合政策部長

問 公共交通会議でも検
討していきたい。

問 障害者の方が利用
する移動支援サー
ビスが市内、近隣にな
いためサービスを利用
できない事態となっ
ている。事業所への実態
調査を。

福祉部長

障害福祉関係の自立
支援協議会で議題にし、
議論をしていきたい。

問 公園の整備を。

総合政策部長

問 安全で快適な住環境
の整備や都市としての
魅力向上を図る上で公
園が果たす役割は重要
だと認識している。
計画的に整備してい
く必要があると考え
ている。

問 避難所になる学校
体育館にエアコン
設置を。

教育次長

問 国は令和15年度まで
の時限措置として空調
設備整備臨時特例交付
金を創設し、エアコン
設置を自治体に対し促
している。
財政面から考えて有
利な事業であり、空調
の方式や断熱改修につ
いて検討を進めていく。



計画中の地域ビジネス支援センター（イメージ）

問 地域ビジネス支援
センターは、国の
交付金を活用し、市の
持ち出しはほとんどな
いと説明があり事業化
されたが、実際の建設
費と運営費は。

産業建設部長

地域ビジネス支援セ

ンターの整備費は総額
で9億8千万円と見込
んでいる。財源は、国
の交付金が約3億7千
万円、一般補助施設整
備等事業債が約3億3
千万円（交付税措置
30％）、約2億8千万
円が一般財源となる予
定である。



石原 芳高

問 4期16年の総括と残された課題は

答 将来を見据えた行動を心掛けてきた



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 11月の定例会で進退を表明されたが、就任から4期16年が経過した中で、市長としての総括を問う。

市長

就任当初は厳しい財政状況であったが、行財政改革を推進するとともに、行政の在り方と役割を深く考え、持続可能な社会を構築することを目指し、将来を見据えた行動を心がけて来た。必要な行政サービスの充実、地域の発展に向けた様々な事業に取り組むことができたと思っている。

財政面では、雇用と税収の確保につながる企業誘致や、税外収入の確保などに積極的に取り組んできた。



問 瀬戸内市政をすすめていく上で、残された行政課題を問う。

市長

50年後を見据えた都市計画制度の導入や、ダイバーシティ社会の実現、DXの推進、ゼロカーボンシティの実現など、たくさんの課題を抱えていると思っている。地域コミュニティの強化、市民団体の支援や、伝統文化の保護などが重要なテーマである。地域拠点や教育施設の整備に向けた検討が、今後の課題と考えている。



厚東 晃央

問 減便された赤穂線を元にもどすように

答 JR西日本と協議している



問 赤穂線をコロナ前の便数に戻してほしいとの強い要望を市民から聞いている。JR西日本と協議し、強く要望し、便数を戻すようにするべきではないか。

三浦副市長

岡山県や沿線の市と連携し、JR西日本に働きかけるとともに、利用促進に取り組んでいる。利用者数も微増傾向にあるので、県や市町村と連携して効果的な利用促進を検討し、実施していく。

問 邑久駅前において、朝夕の通勤通学時間帯に混雑がみられる。解消の対策をするべきではないか。

産業建設部長

邑久駅前、整備途中で、広場の乗降スペース、バス、タクシー待機スペースが限られる中、歩行者が自由に行き来している



朝の邑久駅前の様子

難波副市長

邑久駅周辺の道路整備は、駅前整備とは別に考えていく。いままぐ計画はないので、こういった事業が見込めるか検討が必要である。



髙原 舞

問 道路補修要望の見える化をすべきでは

答 件数などについては見える化を図りたい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 道路の補修要望をした後、作業が完了するまでのスケジュールが見えないといった意見が多く聞く。市民への情報提供はどのように行っているのか。

産業建設部長

要望いただいた地区の土木委員には、現地確認後に回答を行っているが、緊急度が低い場合や予算状況により実施時期を明確に回答できていない。様々な課題があるため、



市ホームページの中の道路破損通報システムには、市の公式LINEからも通報できるので、より一層の活用が望まれる

問 こども・健康部内に新たに設置する「こども家庭センター」について、今後期待される効果は。

こども・健康部長

母子保健と児童福祉の相談窓口が一本化でき、市民にとってより利用しやすいとなる。

問 有害鳥獣対策に必要な箱わなの購入助成と、鳥獣に破壊された防護柵の修繕費補助を早急に検討しては。

産業建設部長

箱わなについては、国庫補助を活用して市の箱わなを増やす。また、購入助成も検討したい。防護柵修繕費補助もすすめていきたい。

教育長

子どもたちに必要な力を育む上で重要なことが多く示されていることは認識しており、学習指導要領に基づきエッセンスを部分的に取り入れていくことは有効と考えている。

問 一年前に質問した国のGRI認証を受けた備前黒皮かぼちゃへの関わりは。

産業建設部長

いろんなイベントがある際には併せてPR活動をしたい。



成本 崇

問 前島の新たな夜間救急体制確立の考えは

答 新たに漁協等との海上輸送依頼を検討



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 夜間の救急体制について、前島フェリーを運航している緑の村公社で夜間も待機しているが、人員的に限界がきている。新たな仕組みを作る考えは。

消防長

フェリーが運航不能の場合を想定し、玉野海上保安部と業務協定を交わしている。また新たに牛窓町漁業協同組合にも海上輸送の依頼を考えている。渡船業者への協力体制も検討する。

問 特色ある学校教育を求める保護者が増えている。今後アイエナプランなどの新しい教育手法を取り入れる考えは。

※イェナプランとは

異年齢学級・対話重視・個別学習を取り入れた教育モデルのこと。オランダで普及し、日本の公立学校では福山市立常石にも学園が導入している。



備前黒皮かぼちゃと郷土料理「南瓜雑煮」



川勝 浩子

問 避難所開設手順書導入の取組は

答 3年かけ市内17施設に導入する計画



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 避難所における段ボールベッドは健康維持のため大切。それぞれの避難所に置くことはできないか。

総務部 参与

国が空調設備整備臨時特例交付金を創設した。空調の方式や断熱改修の方法など検討していく。

教育次長

問 避難所となる学校体育館の空調設備の整備の見直しは。

手順書などを施設に設置することは有効である。3カ年かけて17施設に導入の予定である。

総務部 参与

問 災害時の避難所において、誰でもその場にいる人が、迅速かつ確実な初期の動きができるように示したものの、避難所開設手順書の導入の取り組みは。

瀬戸内市子ども計画を策定している。それを基に、必要性も含めて研究する。

いづみ・健康部長

問 市独自の子ども条例をつくってはどうか。



投票支援カード



コミュニケーションボード

準備を進めていく。

選挙管理委員会事務局長

問 投票所に高齢者や障がい者が投票しやすきように支援カードやコミュニケーションボードを導入してはどうか。

保管スペースの確保や管理方法の調整ができた施設から整備する。



日下 俊子

問 市営バス空白地域の福里にもバスを

答 ニーズを聞き可能なものから対応したい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

※1 デマンドタクシーとは予約して利用する乗り合いタクシー。
※2 日本版ライドシェアとは現状のタクシー会社で不足している部分を、地域や一般ドライバーを活かして補う。国土交通省から営業を許可されたタクシー事業者が運行管理する。

全体を見ながら、公共交通会議の中でニーズを聞き、可能なものから対応していきたい。

総合政策部長

福里だけ市営バス運行から排除されるのは、おかしいのではないかと。

一方、公民館がなくなった福里地域には市営バスは走っていない。福里は、備前市営バスが走っていることになっているが、市営バスではないし、乗車費も全く違う。経路も、ただ長船駅に行くだけのバスだ。

問 現行の本市の公共交通は、ワゴン車6路線と中型バス2路線となっている。運賃引き下げの効果もあり、順調に利用者数が増加している。一方で、公民館がなくなった福里地域には市営バスは走っていない。福里は、備前市営バスが走っていることになっているが、市営バスではないし、乗車費も全く違う。経路も、ただ長船駅に行くだけのバスだ。

現時点では現実的ではない。

総合政策部長

問 タクシー不在の夜の長船駅に※2日本版ライドシェアを導入してはどうか。

今後、タクシーを含むデマンド交通は有効な手段となるため、引き続き研究したい。

総合政策部長

問 近隣には、ドア・ツー・ドアの利便性の高い※1デマンドタクシーを導入している市がある。委員会で視察したが、ぜひ本市でも導入を研究できないか。



岩田 恵一

問 下水管点検、水道水の水質検査結果は

答 異常は確認されなかった



PFA S検査について、市は令和2年から検査を実施しているが、基準値内に入っている。来年度

上下水道部長

問 年1回の水道水の水質検査の中でPFA Sの検査項目もあるが結果は。

た。埋設地上部の状況やマンホール蓋を巡視したが、異常なかった。また、同管路については、令和5年の定期点検でカメラにて腐食確認を実施しているが異常はなかった。

下水道法で5年に1回以上の点検が定められている管路施設について、2月6日に牛窓処理区20カ所、邑久処理区5カ所、長船処理区11カ所の計36カ所、1,370mについて、埋設地上部の状況やマンホール蓋を巡視したが、異常なかった。また、同管路については、令和5年の定期点検でカメラにて腐食確認を実施しているが異常はなかった。

上下水道部長

問 埼玉県の下水管陥没事故を受けて、緊急点検を実施したが結果は。



観光客誘致を目指すヴィーナスロード

市の近隣市町村と連携して、万博会場や大阪駅での誘客PRを行う。今年度実施した来訪者の周遊促進事業として、宿泊商品や飲食物を開発、デジタルスタンプラリーが好評であったので、この成果を生かした取り組みを行う。

産業建設部長

問 今年、大阪万博、瀬戸内国際芸術祭が開催されるが、観光客の誘致策と受け入れ対応策は。

から年1回を4回に増やす。



原野 健一

問 塩田跡地の契約切れ後を見据えた将来構想を

答 事業者との協議の上で見えてくるもの



スマートビレッジ構想を期待する、塩田跡地のメガソーラー施設と長浜干拓農地

問 国内最大級である大規模太陽光発電所が稼働している。錦海塩田跡地貸付契約が、はや13年後には終了してしまう。年間4億6500万円を20年間受け取れるものであるが、その契約終了後も、当然周辺地域の安全は守られなくてはならない。そこで併せて同時に、瀬戸内市の活性化に向けた起爆剤として、そのメガソーラー施設周辺を起点とした、スマートビレッジ構想を展開してはどうか。

市長

契約者については、事業者との協議が必要であるが、少なくとも言うことは、太陽光発電所の設備も20年を超えて使えるものは多々あると思う。現段階では脱炭素を進めていく取り組みがなされているが、地域の皆さんとの信頼関係を大切にすることから、そのような将来構想も見えてくる可能性は十分にある。

問 インフルエンザが猛威をふるった年末年始だったが、救急指定病院である市民病院での診察状況は。

病院事業管理者

1日100人を超える診察状況となった。夜間の市民の方からの問い合わせにも、当直医は適切な対応を行っている。休日の医師不足はあるがご理解をいただきたい。



産業建設水道常任委員会

令和6年11月6日

視察先：道の駅 黒井山グリーンパーク
目的：道の駅の活性化について

店舗数が減少し、シャッター通りになっていた道の駅黒井山グリーンパークにイチゴ狩りハウス、カキ小屋&バーベキュー施設が新たに整備された。

今後、集客増加が見込めるのではないかと考えるが、まだ、課題が残ると思う。他市の例を参考にしながら意見をあげていきたい。



イチゴ狩りハウス



カキ小屋&バーベキュー施設

視察先：クリーンセンターかもめ
目的：有害鳥獣について

捕獲した鳥獣の処理に困っている課題があった。処理施設について令和8年3月から運用開始予定。冷凍施設を整備する予定地や処理方法を現地で視察した。



冷凍庫設置イメージ図

議会研修会

議員向け救命救急講習会

令和7年2月12日

内容：心肺蘇生法、

AED（自動体外式除細動器）の取扱方法

講師：消防本部 川部消防長、梶原警防課長

研修内容

官公庁や公共施設においてAEDの設置が普及しており、庁舎内にも同機器が設置されている。身近な場所で不慮の事態が生じた際に、率先して心肺蘇生等を実施できるように実践講習会を行った。



研修の様子

総務文教常任委員会

令和7年1月22日

視察先：広島県福山市立常石ともに学園

目的：公立初のイエナプラン教育校について

イエナプラン教育は、ドイツで始まりオランダで広がった、一人ひとりを尊重しながら自立と共生を学ぶオープンモデルの教育である。

1年生から3年生まで及び4年生から6年生までをグループとして、すべての教育活動を異年齢集団で行っている。

「対話」「遊び」「仕事（学習）」「催し（行事や祝い）」の4つの活動を基本に、自立と共生を学ぶ。教室を「リビングルーム」として捉え、安心して過ごせる環境をつくられていた。これは、いわゆる複式の異年齢集団の活動である。そして、このイエナプランで学びたいと学区外から8割もの子どもたちが集まっていると聞いた。

本市も、複式の小学校がある。この特色を本市にも導入することによって、児童減少に悩んでいる学校に新たな価値を見いだすことができるのではないか。

ぜひ、もっと研究して本市にあった特色を考えてみたいと思った。



視察風景



屋外から設備を見学する様子



建物内を確認する様子

環境福祉常任委員会

令和7年2月6日

視察先：瀬戸内市新火葬場

目的：進捗状況について

令和7年4月1日から新規運営される瀬戸内市新火葬場の工事の進捗状況などを現地視察した。

岡山ブルーラインからの進入路や駐車場、また建物内の動線や居室について確認した。建物内では他者とは顔を合わせにくいような工夫があり、待合室においても一角に畳スペース・キッズスペース・授乳室を設けるなどの配慮も確認できた。

建物内は段差が少なくバリアフリー対策も見られた。

3月27日に、地元関係者・岡山市関係者とともに落成式を迎えた。



★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんからも募集します
(下記メールアドレスにお送り下さい)



ゲームを通じて多世代交流
(土師交流サロンふくしまつり)



朝から元気に！グランドゴルフ笠加分会
(学芸館グラウンド)



しゃぼん玉 たのしいね♥
(笠加地区ふれあい交流会こどもひろば)

変更のお知らせ

瀬戸内市議会インターネット中継システムをリニューアルしたため、**令和7年4月から中継及び録画放映に係るページのアドレス(URL)が変更**になります。そのため、過去の議会だよりに掲載されていたアドレス(URL)やQRコードは使用できなくなりますのでご注意ください。

お詫びと訂正

第81号の地域のかがやきの内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

16ページ(裏表紙)地域のかがやきの右上写真のキャプション
誤) 柴田 久志 → 正) 柴田 久史

2年間ありがとうございました。



議会だより読者のみなさん、この第82号の編集をもってこのメンバーでの編集が最後となりました。ご愛読いただきまして大変ありがとうございました。

編集にあたっては、メンバーそれぞれの特技や手法を生かし、時には他市議会の優秀な作品の研修にも行き、読みやすい紙面を目指しました。

一番の思い出は、市制20周年記念特別号を発刊できたことです。

本当に素晴らしいメンバーで、2年間頑張ることが出来ました。ありがとうございました。

小学1年生が体より大きいランドセルを背負っています。黄色の交通安全カバーをつけて、上級生が引率して登校しています。見守隊で見ていると実にほえましい光景です。
桜も終わり、新緑がまぶしい季節となりました。優秀なメンバーに恵まれ2年間委員長を務めることができ、ありがとうございました。
議会もまもなく選挙です。その後は、新しい議会編集特別委員会が発行されます。新しいメンバーにエールを送ります。

(議会広報編集特別委員長
廣田 均)

編集後記

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

6月23日(月)	本会議	9:30～	
24日(火)	本会議	9:30～	
7月 1日(火)	本会議	9:30～	一般質問
2日(水)	本会議	9:30～	一般質問
3日(木)	本会議	9:30～	一般質問
4日(金)	本会議	9:30～	
17日(木)	本会議	9:30～	

※本会議場で行う予算委員会も中継しております。
(生中継のみ) 7月16日(水) 9:30～

会議の様子を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <https://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています